

## 【NEWS RELEASE】

2020年9月4日

SMBC日興証券株式会社

住友三井オートサービス株式会社のグリーンボンド引受けのお知らせ

SMBC日興証券株式会社は、この度、住友三井オートサービス株式会社(代表取締役社長:露口 章、本社所在地:東京都新宿区、以下「SMAS」)が発行するグリーンボンド(以下「本グリーンボンド」)の引受けにおいて、事務主幹事及びグリーンボンド・ストラクチャリング・エージェント\*を務めることになりましたのでお知らせいたします。

SMAS は、経営理念の Vision(目指すべき企業像)に「クルマ社会の発展と地球環境の向上に貢献」することを掲げており、オートリース業界のリーディングカンパニーとして、電動車の普及促進や導入サポート、エコドライブの推進など環境に配慮した事業活動を行ってきました。また、自動車産業が、コネクティッド、自動運転、シェアリング、電動化といったトレンドを中心にパラダイムシフトの渦中にある中、ICT・IoT を活用したサービスの創出を目指す社内プロジェクトを2016年7月からスタートし、「社会課題の解決と顧客価値の創出を同時に実現するモビリティ・ソリューション・プロバイダー」への進化を目指しています。

SMAS は、2017年2月に策定した中長期環境目標の1つに、乗用車仕入台数に占める次世代自動車の割合を2030年度までに50%とすることを掲げており、環境に配慮した事業活動の推進及び持続可能な社会に向けた取り組みについて社内外への浸透を図るべく、英非営利団体 Climate Bonds Initiative (CBI) が定めた適格基準を満たす車両の新規購入資金を資金使途とした本グリーンボンドを発行します。

当社では、金融・資本市場におけるビジネスを通じた環境・社会課題の解決のため、専門部署である「SDGs ファイナンス室」を設置し、ESG の推進に積極的に取り組んでおります。この度の引受けは、当社におけるグリーンボンド及びSDGs ファイナンスに係る知見を示すと同時に、日本におけるESG 投資、ESG をテーマとした商品の更なる拡大に繋がるものと考えております。また、本グリーンボンドの引受けを通じて、当社はSDGs の掲げる「エネルギーをみんなに そしてクリーンに」及び「気候変動に具体的な対策を」の目標達成に貢献していきます。



\* グリーンボンドのフレームワークの策定及びセカンドパーティー・オピニオン取得の助言等を通じて、グリーンボンドの発行支援を行う者。

いっしょに、明日のこと。  
Share the Future

**【住友三井オートサービス株式会社第 6 回無担保社債(グリーンボンド)の概要】**

名称	住友三井オートサービス株式会社第 6 回無担保社債 (社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)
年限	5 年
利率	0.230%
発行額	100 億円
条件決定日	2020 年 9 月 4 日
払込日	2020 年 9 月 11 日
償還日	2025 年 9 月 11 日
取得格付	A(R&I)
グリーンボンド・ ストラクチャリング・ エージェント	SMBC日興証券株式会社

以 上